

## 【EMD.GR.JP 掲載のニュース】 (10月1日～10月13日分)

### Nokia、オーディオプレーヤー付き携帯電話を発表

Nokiaは、オーディオプレーヤー、FMラジオ、ゲーム、ショートメッセージ機能を搭載した携帯電話端末「Nokia 5510」を2001年第4四半期に発売すると発表した。日本では利用できないため発売予定はない。

「Nokia 5510」は、欧州、アフリカ、アジア太平洋地域で広く採用されている移動体通信規格 GSM に対応した端末。WAP1.1 プラウザを搭載、モバイル・インターネット機能を備える。

筐体は中央部にモノクロ液晶を搭載し、上部・下部にそれぞれキーボードを配置した独特の形状となっており、Eメールやショートメッセージサービスなど、テキストの入力をフルキーボードで行える。

オーディオプレーヤー機能としては64MBのフラッシュメモリを搭載し、AACとMP3の圧縮方式に対応している。添付のソフトウェア「The Nokia Audio Manager」により、PCからオーディオファイルを転送することができる。

ゲームは「Bumper」「Space Impact」「Snake」「Pairs」「Bantumi」の5種類がインストールされているほか、Nokiaの個人ユーザー向け WWW サイト「Club Nokia」からWAP経由で追加することができる。

大きさは133×58×28mm、重さは155g。オプションのステレオヘッドセットを利用すれば、音楽を再生している最中に着信して音声通話を行うことができる。

(10/13)

### ソニー、「ミュージックサーバー」 「バイオ MX」正式発表

ソニーは既に試作機として公開していた「バイオ MX」の新モデル「PCV-MXS1シリーズ」を正式発表した。発売予定は2001年10月27日、価格はオープン。

「PCV-MXS1シリーズ」は、15型液晶ディスプレイが付属する「PCV-MXS1L5」と、本体のみの「PCV-MXS1」の2モデル。

本体の仕様はCPUにPentium 4/1.5GHz、メモリは256MB (SDRAM)、80MB HDD、CD-R/RW & DVD-ROM コンボドライブを搭載、チューナー付き MPEG-2 エンコーダも内蔵する。OSはWindows XP Home Editionを採用。

新「バイオ MX」のコンセプトとして、パソコン自体で音楽を高音質で「聴く」、音楽データをパソコンに「ためる」、ためた音楽を多彩なメディアにコピーして「連れ出す」というこれら3つの要素を兼ね備えた「ミュージックサーバー」の実現を挙げている。

まず、これまで音楽再生とMDへの録音を行う「Media Bar MX」、音楽CDのハードディスクへの録音を行う「OpenMG Jukebox」、FMの受信を行う「FM Tuner」、さらに、これらAV機能の統合管理とタイマー設定などを行う「MX Stage」と分散していたオーディオ関連のソフトウェアを、新開発の「SonicStage Premium」に統合、オーディオにかかわるすべてのデバイスを共通の操作性で扱えるようにした。

「SonicStage Premium」では、CDからハードディスクへの録音(リッピング)、EMDからの曲の購入・取り込み、CD・ハードディスクの再生、ネットワークウォークマンなどのメモリープレーヤーへのチェックアウトに加え、MDやメモリースティックへの転送、CD-R/RWへの録音(ライティング)、FM放送の録音(エアチェック)、外部入力(光デジタル、アナログ)からの録音にまで対応している。

また、「SonicStage Premium」には独自の空間リバーブ(残響)アルゴリズム「AirSampler」を搭載、選択された音響空間データを独自の量み込み演算エンジンを使って再生音にリアルタイムで合成する。

内部的には、すべてのオーディオデバイスをコントロールでき、音質を損なわない専用サウンド回路「Sony Digital Audio System」を新規搭載、CD・MD・ハードディスク・メモリースティック・FM・光デジタル入出力・アナログライン入出力など、新「バイオ MX」

で利用できるすべてのオーディオデバイスをコントロールしている。

「Sony Digital Audio System」は、オーディオデバイス同士を直結する「ルーティング機能」を備え、常に音源のサンプリング周波数に同期するようになっており、原音を忠実に出力先に伝送する仕組みを備えている。

さらに、周波数を20Hz～20kHzの範囲で、1Hz単位で最大6カ所(6バンド)まで指定でき、周波数幅も任意に設定できる「デジタル・パラメトリック・イコライザー」を搭載、SMEのレコーディングエンジニアのチューニングによるプリセットも設定されており、聴く音楽にあわせて最適なプリセットを選ぶだけでも十分な効果が得られる。これは「Sony Digital Audio System」によるハードウェア処理のためCPUに負担はまったくかからず、再生音質にも影響しない。

アンプは20W+20Wに増強、スピーカーも12cmに拡大されたコーン型フルレンジスピーカーユニットと高音域の再現力が高い2.5cmソフトドームツイーターを組み合わせた2ウェイ方式とし、その性能をさらに向上させている。

内蔵MDデッキを新インターフェース規格「Net MD」に対応させたほか、オーディオデータの携帯利用に関しては、CD-R/RWドライブとメモリースティックスロットの搭載、MDに長時間録音できるMDLPモードへの対応、ATRAC3に加えてMP3/WMAフォーマットでのエンコードにも対応している。

100BASE-TX/10BASE-T対応のネットワークコネクタも標準搭載。ADSL、ケーブルテレビ、光ファイバなどのブロードバンドネットワークにも気軽に接続できる。

(10/12)

### 有線ブロード、9月末時点の進捗を発表

有線ブロードネットワークスは、ブロードバンド事業(FTTHブロードバンドインターネットサービス)について、2001年9月末時点の進捗状況と今後の展開予定を発表した。

これによると、Webでサービスの申込みを行なった登録数が40,899件、工事日が確定し

ている契約者数が7,004件、回線が開通している取り付け数が2,402件となっている。

8月末時点での数字と比べると、登録数で約3,000件、契約者数で約2,500件、取り付け数で約400件の増加となっており、依然として取り付け工事が進んでいない状態が続いている。

ただし、9月には展開エリアが10から14に増え、ユーザーカバー数も約80,000増やしている。さらに10月には既に受付を開始している政令指定都市の一部（札幌市、仙台市、名古屋市、神戸市、広島市、福岡市、北九州市）を含め、15エリアが開設する予定となっている。

(10/11)

## 9月末のxDSL加入者数は約65万

総務省から2001年9月末時点のxDSL加入者数の速報が発表された。それによると加入者数は650,796でこれは前月末の27.5%増。増加率は前月から0.2%の微増。

内訳を見るとNTT東西のフレッツADSLでの加入者が387,230、他事業者経由のxDSL加入者が残りの263,566で、NTT東西のシェアは59.5%と5.5%のマイナス。これを9月の増加分だけのシェアで見ると40%と大きくマイナスとなっている。

先日発表されたYahoo!BBの数字と比べてみると、若干時期がずれているものの他事業者経由のxDSL加入者の増加分のほとんどをYahoo!BBが占めていると見られ、NTT東西シェアに大きな影響を与えていることが分かる。

(10/11)

## NTT東日本、「Biportable」のトライアル結果を公表

NTT東日本とNTTは、2001年3月21日より8月31日までパートナー企業56社と共に実施してきた「Biportable」トライアルの成果を公表、商用バージョンを2002年春を目処に開発していることを明らかにした。

Biportableは、Broadband IP Platform with the Optical & Radio Technical Ability

の略称として、NTT東日本の光IPネットワークと、NTTアクセスサービスシステム研究所が開発した高速無線技術AWAを利用したブロードバンドサービス。

AWAは、Advanced Wireless Accessの略称。国内ではMMAC(マルチメディア移動アクセス推進協議会)/ARIB(電波産業会)に準拠し、国外ではETSI欧州電気通信標準化機構)-BRAN(Broadband Radio Access Networks)に準拠し、5GHzの周波数帯域を利用し最大36Mbpsのデータ転送速度を実現した無線アクセス方式。

今回のトライアルは、東京の渋谷駅周辺を中心としたオフィス、タワンスポット、ホームエリアにおいて、無線カード型端末200台とPDA一体型端末200台を参加モニタに配布するほか、タワンスポット(屋内)を中心に体験コーナーを常設して行われた。

トライアルでは、AWAが既存無線LAN(11Mbps)と比べて実測値で4倍強の帯域を確保し、同一エリア内での複数台の端末の同時利用が想定されるスポットにおいても、安定かつ高品質なブロードバンド環境を無線技術により提供可能であること、無線基地局における認証とネットワークの位置管理機能により、異なるスポットにおいて同一端末を設定変更等の必要なく利用できるシームレスなブロードバンド環境を提供できることを確認した。

この他、ストリーミングなどブロードバンド環境下でのコンテンツ・アプリケーション利用についての検証もっており、これらを踏まえ、無線基地局、無線カードについては商用バージョンの開発を2002年春頃を目処に進めており、これを用いたホーム・オフィス・タワンスポットでの高速ワイヤレスの本格展開を検討していくとしている。

(10/10)

## RIAAとNMPA、会員制音楽配信サービスのライセンスに合意

米音楽出版者協会(The National Music Publishers' Association, NMPA)、The Harry Fox Agency(HFA)及び全米レコード協会(The Recording Industry Association of America, RIAA)は、インターネットにおける会員制音楽配信サービスのライセンスに

ついて、合意に達したことを発表した。

この合意に基づき、RIAAと加盟レコード会社、及びそのライセンス先である音楽配信サービス事業者は、HFAが権利を持つすべての楽曲についてサービスに利用できるようにする。

HFAはNMPAの子会社として27,000の音楽出版社と160,000の音楽家の作品の転載や配信のライセンス、収益の分配を行なう業界最大の団体。

ライセンスを一括して供与される道筋ができたことから、会員制音楽配信サービスは数千曲単位でオンデマンドのストリーミング配信や、再生する期間や回数を制限したダウンロードを提供できるとしている。

ただし、具体的なライセンス料金は定められておらず、決定次第、サービス開始時に遡り支払いの義務が発生する。この前提に立ち、RIAAはHFAに100万ドルを前払いで支払う。今後2年の間に両者がライセンス料で折り合わなかった場合は、折り合うまでRIAAは続けて月額7万5千ドルを月割りで支払っていく。

(10/10)

## NRI、2006年の国内ブロードバンド普及を約50%と予測

野村総合研究所(NRI)は、ブロードバンド市場、ISP、ASP等のeビジネス市場および、インターネット広告、電子認証等のプラットフォーム市場の2006年までの市場規模予測を発表した。

それによると、2000年度末時点で約90万世帯だった家庭向けブロードバンド市場(ADSL+ケーブルインターネット+FTTH+FWA)は2001年に本格的に離陸し、2006年度末には全世帯の約50%の2200万世帯に普及すると予測している。

インフラ種別では、ケーブルインターネットとDSLの堅調な伸びが予想されるが、2003年以降は、FTTHの本格的な立ち上がり期待されるとしている。

今回の発表はNRIが2000年12月に、2005

年までの情報通信主要 30 分野について公開した市場規模予測および市場分析を改訂したものの。

当時の予測では、DSL、FWA、FTTH、ケーブルインターネット、および衛星インターネットを総計して、2005年度のブロードバンド導入家庭は1,013万8,000世帯としていた。

この上方修正の要因として、新規プレーヤーの登場、サービス料金の値下げ、NTT東西によるDSL事業の展開などを挙げている。

(10/10)

## 米 BestBuy.com、5大レーベルを含む有料音楽配信サービスを開始

米 BestBuy.com は、従来型の小売店としては初めて5大メジャーレーベルの楽曲を扱う有料音楽配信サービスを開始した。

この音楽配信サービスは BestBuy.com のデジタルダウンロードサイトで提供され、当初は EMI、AOL Time Warner、BMG の楽曲を購入することができる。その他のレーベルについても早期に提供予定。

このサービスは音楽配信 ASP である RioPort の仕組みを利用している。配信する楽曲のファイル形式は MP3、SAF、WMA の3種類。

MP3 ファイルには著作権保護の仕組みはなく、権利者の要望に従って、購入もしくは無料デモトラックとして提供される。

SAF ファイルは InterTrust の著作権保護方式を採用した AAC のコーデックファイル。BMG の提供楽曲はこの形式で提供される。

WMA ファイルは Microsoft の著作権保護技術を施したオーディオファイル。EMI と Warner Music Group の提供楽曲はこの形式で提供される。

また、楽曲のダウンロードを管理する Download Manager も提供され、アルバムの一括ダウンロードやダウンロード途中での回線切断からのリスタートなどが可能となっている。決済にはクレジットカード及びデビットカードが利用でき、ユーザーアカウントによる楽曲のバックアップの仕組みも提供して

いる。

楽曲の価格は1曲\$0.98から。BestBuy.com は、全米に1,800店舗を持つ大手小売りチェーン BestBuy のネットビジネス子会社。

(10/9)

## クリエイティブメディア、Nomad Jukebox を価格改定

クリエイティブメディアは Nomad Jukebox デジタルオーディオプレーヤーシリーズの2製品について価格改定を発表した。新価格の適用は10月初旬から。

改定内容は以下の通り

Creative Nomad Jukebox (メタリックブルー) CNJBB/J: ¥49,800 ¥35,800  
Creative Nomad Jukebox (シルバー) CNJBS/J: ¥49,800 ¥35,800

同時に最新のファームウェア (Ver.3.00) とソフトウェア PlayCenter2 Ver.2.52の新機能をまとめて案内している。

最新バージョンで追加・変更された機能は以下の通り

日本語(他)での ID3 タグ表示(メニュー・操作画面等)にしましては英語表示のまま)

バッテリー残量の表示アイコンの変更  
PlayCenter2 経由でのオーディオファイル以外のファイルの転送

曲の早送り・後戻し  
8bit の WAV ファイルの再生  
「充電中」のアイコン表示

シームレス再生  
録音時の動作変更  
128Kbps 以上の高ビットレートファイルの再生は1.2倍速までの設定

なお、これら新しい機能は Windows 版のみの対応で、Macintosh 版には対応していない。

Nomad Jukebox の価格変更は 2001年4月に発売当初の 59,800円から 49,800円に値下げされたのに続いて2度目。

(10/9)

## オリコン GE、CDDB に日本の楽曲データベースを提供

オリコン・グローバルエンタテインメント (オリコン GE) は、レインボー・パートナーズとの間でデータベースに関する業務提携を結び、同社が提供する CDDB (Compact Disc Data Base) を通じて、ネットワーク対応家電等の分野において共同で音楽データベースを提供していくことを発表した。

CDDB は、音楽 CD に入っている楽曲の演奏時間と、アーティスト名、CD タイトル、収録楽曲リストを1対1で対応させており、CDDB に接続すれば、その CD の演奏時間情報からその内容を自動的に判別し、楽曲情報を表示させることが可能となる仕組み。

現在、CDDB は米 Gracenote が開発、運営、提供しており、英語で約 85 万曲が収録されている。レインボー・パートナーズは米 Gracenote の日本総代理店として CDDB の日本語化を行い、日本国内に本社を置く企業へのライセンスを行っている。

今回の提携により、CDDB の日本語版に対して、オリコン GE が有する J-POP 等の日本で発売されているタイトルのデータベースの情報が加わり、その機能の充実と検索性の向上が期待できるとしている。

また、CDDB はインターネット経由のサービスだけでなく、来年以降の発売予定で開発が進められているハードディスク内蔵の AV 機器、カーオーディオや PC オーディオ等の分野、およびネットワーク対応家電の分野において、搭載が計画されており、楽曲データベースの利用がより広がるものとしている。

(10/9)

## シーラス・ロジック、低消費電力のステレオ・コーデックを発表

シーラス・ロジックは、ポータブル機器に高音質サウンド再生と録音機能を提供する低消費電力のステレオ・コーデック「CS42L50」を発表した。

CS42L50 は、ダイナミック・レンジ 96dB、0.01% の低歪ヘッドホン・アンプを内蔵、2:1 ステレオ MUX、マイクロフォン・プリアンプ、ステレオ A/D コンバータ、ステレオ D/A

コンバータ、ライン出力等の機能を持ち、28ピン CASON パッケージで提供される。

動作電圧は 1.8V から 3.0V。再生モード時の消費電流は 19mW と低消費電力を実現しており、応用製品としては MP3 プレーヤーやミニディスク録音機、デジタルビデオカメラ、PDA、その他ポータブル録音再生機器を想定している。

既にサンプル及び量産出荷を開始しており、10,000 個ロット時の単価は\$3.05。  
(10/9)

## Yahoo! BB、10月5日現在の進捗状況を公開

ヤフーとビー・ピー・テクノロジーは、2001年9月1日より商用サービスを開始したブロードバンド総合サービス「Yahoo! BB (ヤフー・ビーピー)」の10月5日現在の進捗状況を公開した。

それによると、2001年10月5日現在で予約数が1,118,373、本申込者数569,279、Yahoo! BBの工事済み回線数616,416、接続回線数132,167、開通局舎数851局舎となっている。なお、工事済み回線数とはYahoo! BB側の工事が終了しており、NTT側の工事終了を待っている段階。NTT側の工事終了を持ってユーザーにADSLモデムの送付を行い、サービスが開始となる。この実際にサービスを開始している実数を接続回線数としている。

前月の数字と比べてみると、Yahoo! BBの工事済み回線数が45万、接続回線数も9万以上増えており、開通局舎数も9月末までの目標600をクリアしている。週明けには総務省からxDSL契約者数が発表される見通しで、この2ヶ月の数字からするとYahoo! BBの9月度のシェアは大きく伸びていると予想される。

(10/6)

## マイクロソフト、Pocket PC 2002 日本語版を発表

マイクロソフトは、携帯情報端末 (PDA) 向けソフトウェアセットの最新版である「Microsoft Pocket PC 2002 Software 日本語版」(以下: Pocket PC 2002) を、ハード

ウェアメーカーに向けて供給開始すると発表した。

主な変更点など内容についてはすでに発表されている英語版と変わらない。従来の Pocket PC と比べて、利便性の向上、企業ユーザー向け機能の強化、接続性能の向上に重点を置いて設計されている。

「Windows Media Player」は「Windows Media Audio8」「Windows Media Video8」に対応。フルスクリーン (横長) でのビデオの再生、メディアファイルの自動的な同期処理などストリーミングに対応した。また、デジタル権利管理のサポートを始め、再生リストの管理、MP3 および WMA の再生も可能となっている。

Pocket PC 2002 の搭載機「Microsoft Windows Powered Pocket PC 2002 日本語版」はカシオ計算機、コンパックコンピュータ、東芝、日本電気、日本ビクター・パナソニック、富士通の6社より順次提供される予定となっている。

(10/5)

## NTT Com、ICカードを利用したネットサービスを開始

NTT コミュニケーションズ (NTT Com) は、インターネット上でのコンシューマとサービス事業者間のネット取引を、ICカードを用いて極めて安全性が高く、しかも使い勝手よく実現できるセキュリティプラットフォームサービス「セーフティパス」を2001年11月1日から提供すると発表した。

「セーフティパス」のユーザーは、NTT Com、サービス事業者が配布した IC カードを用いてインターネットにアクセスする。これにより、金融、流通、デジタルコンテンツ、教育等のネット会員制サービス事業者は、アクセス者が正しく会員本人であることを保証 (本人認証) されるとともに、会員との間に高セキュリティの汎用暗号路が設定され、取引情報のセキュリティを保つことができる。

ユーザーは、セーフティパス加盟のサービス事業者とのネット取引において、他人が自分「なりすます」不正行為の心配がなくなるだけでなく、「セーフティパス」が提供する、

注文方法が簡便で個人情報漏出の不安のない多様な決済サービスを利用することができる。更に、「セーフティパス」単一のパスワードで多くの会員制ネットサイトにログインできるサービス等も利用できる。

また、デジタルコンテンツなど少額決済向けに新しい電子決済サービス「ちょコム」を提供する。ユーザーは、「セーフティパス」を用いて自身のバーチャルな「貯金箱」を開設し、前払いの形で「ちょコム」を購入すると「ちょコム」が貯金箱に入る。ユーザーは「ちょコム」によりネット売買と連動して支払いが簡単に行うことができる。「ちょコム」でのあらゆる操作は、「セーフティパス」の本人認証機能を利用するため、高い安全性が保証ことができ、クレジットカードやサービス事業者のポイントの還元、C2C やオークション決済等幅広い利用が可能となっている。

「セーフティパス」は、原則 NTT Com が IC カードを発行することとなっているが、サービス事業者と NTT Com とが提携した IC カードの発行も行う。

さらに、企業が「セーフティパス」を従業員向けに発行し、その従業員が自宅や出張先等から一般のインターネットを使って企業内 LAN にアクセスし、本人宛の企業メールや企業内データを安全にやり取りするといった利用も想定している。

セーフティパス会員の申込みは2001年11月1日より、NTT Com 及びサービス事業者双方で受け付ける。入会金は無料で、会員には所定の IC カードと PC 用 IC カードリーダーが配布される。年会費は1,000円となっているが、スタートアップキャンペーンとして2001年度内に入会した会員は初年度の年会費が無料となる。

(10/5)

## JASRAC、管理委託契約約款・使用料規程を公示

JASRAC (日本音楽著作権協会) は、2001年10月1日に施行された著作権等管理事業法の定めにもとづき、「管理委託契約約款」と「使用料規程」を10月2日付で文化庁長官に届け出、またこれらを公表かつ公示した。

著作権等管理事業法はこれまでの仲介業務法に代わり、著作権管理業務を認可制から届け出制とし、事実上 JASRAC の独占状態であった著作権管理業務を自由化したもの。これに従い、管理手数料規程、分配規程などを含め「管理委託契約約款」として文化庁長官への届出たもの。

今回の「管理委託契約約款」では、これまで一括して取り扱われていた著作権に支分権による区分と利用形態による区分を設定し、個別に管理を委託することができるようになっている。

支分権とは「演奏権等」「録音権等」「貸与権」「出版権等」の4つの区分を指す。利用形態による区分の内、「映画への録音」「ビデオグラム等への録音」「ゲームソフトへの録音」「コマーシャル放送用録音」の4つは「録音権等」の中に内包され、「放送・有線放送」「インタラクティブ配信」「業務用通信カラオケ」は各支分権を横断するものとして設定されている。

著作者など権利者はこの約款の条件を確認し、より望ましい条件を提示している著作権管理業務業者に4つの支分権を別個に委託することができる。

なお、この管理委託契約約款は2002年4月1日からの施行とされており、それまでは経過措置として旧仲介業務法で許可を受けている業務執行の方法及び著作物使用料規程が適用される。

(10/4)

## 東京電力、FTTH 事業を発表

東京電力は、光ファイバを各家庭まで引き込み、最大100Mbpsの超高速インターネットインフラを提供する「FTTH(ファイバ・トゥ・ザ・ホーム)事業」を開始すると発表した。

サービス開始は2002年3月、サービスエリアは、当面、東京23区および東京都武蔵野市、三鷹市を予定、これに合わせて、2001年12月に第一種電気通信事業者免許の申請を行う予定としている。

サービス形態としては、対象を東京電力グループの通信事業者に限定せず、すべてのイ

ンターネット接続事業者(ISP)に利用してもらうようにしていることから、NTT東西の「フレッツ」やADSL事業者のアカウントアクセスようになる見込み。

東京電力では電力ネットワークの効率的運用・管理を目的に、昭和53年以来光ファイバネットワークの整備に取り組んでおり、現在、約5.3万km(巨長、平成12年度末)におよぶ光ファイバを所有している。このFTHの事業化にとともに、これらの設備を一部活用するとともに、平成17年度までに新たに約5万km(巨長)の光ファイバを敷設する予定としている。

なお、具体的なメニュー・料金などは未定としている。

(10/3)

## 米 InterTrust、サービスプロバイダー向けソリューションプログラムを発表

米 InterTrust は、Artesia, nCUBE, Portal Software, SkyStream の4社と共にサービスプロバイダー向けソリューションプログラム「Rights|Alliance Program (RAP)」を発表した。

4社はInterTrustのパートナーとしてコンテンツホルダーやサービスプロバイダーなどデジタルコンテンツを販売しようとしている事業者向けにソフトウェア、ハードウェアを含めた完全なシステムを構築し提供する。

Rights|Alliance Programにおいて、デジタルコンテンツ配信システムはInterTrustのRights|Systemプラットフォームを採用する。オーディオ・ビデオの複数のフォーマットをサポートし、PC、STB(セットトップボックス)、PDA、携帯電話など複数のデバイスに対応する。また、会員制、ペイ・パービュー(視聴ごとの課金)、レンタル(一定期間内の視聴)、購入といったあらゆるビジネスモデルをサポートする。

さらにInterTrustでは、このRights|Alliance Programにおいてデータセンターのプラットフォーム・プロバイダーとしてSun Microsystemsを選んだと発表した。

これにより、Rights|Alliance Programはより高い信頼性と最大限の柔軟性を顧客に提供することができる、としている。

(10/3)

## EMI、pressplay に参加

EMI Recorded Music と pressplay は、pressplay が提供するオンラインカタログにEMIの楽曲も含めるという使用許諾契約の締結を発表した。

pressplay は Sony Music Entertainment と Universal Music Group の合併で設立した音楽配信サービス会社。2001年秋からのサービス開始を予定している。

pressplay が提供するのストリーミングとダウンロードが可能な会員制の楽曲オンラインカタログ。提供先として既にYahoo!、MSN、MP3.comと契約しており、ユーザーはこれらのポータルを通してpressplayのサービスを受けることができる。

今回のEMIとの非独占契約により、Sony Music Entertainment と Universal Music Group の楽曲とあわせ、最も充実したオンラインカタログを提供できるようになるとしている。

(10/3)

## Rio ファミリー3製品が2001年度グッドデザイン賞を受賞

ソニックブルーは、デジタル・オーディオプレーヤー「Rio 600 64MB」、「Rio 800 128MB」およびポータブル・デジタル・オーディオCDプレーヤー「RioVolt」のRioファミリー3製品が、2001年度グッドデザイン賞を受賞したと発表した。

Rioファミリーは人間工学に基づいた画期的なデザインをセールスポイントとしており、日本国内におけるデザインコンテストの最高峰であるグッドデザイン賞(主催:財団法人日本産業デザイン振興会)において、その点が評価されたとしている。

今回の受賞によりRioファミリー3製品は店頭および広告等においてグッドデザイン賞を受賞した商品・施設のみで使用が許された「Gマーク」を使用した販促活動を行ってい

く。

(10/3)

## 九州松下電器、SD プレーヤー搭載 DVD ナビゲーションシステム発表

九州松下電器は、SD オーディオプレーヤー機能も内蔵したポータブル DVD ナビゲーションシステム「KX-GT100V」を発表した。本体希望小売価格は 195,000 円(税別)、発売は 2001 年 11 月 1 日予定。

KX-GT100V はポータブル DVD ナビとして初めて 1DIN に収納ができる薄型でコンパクトサイズ。地図スクロールなどスムーズな画面表示を実現するとともに、カーオーディオから迫力ある音声で DVD ビデオを再生できる「FM トランスミッター」を標準で内蔵。

6.5 インチワイド TFT 液晶モニタには 3D 地図表示や 2 画面表示など、いろいろなナビゲーションの画面表示が可能。また、DVD ビデオソフト再生時に迫力ある音響効果をもたらす、ドルビーデジタルおよび DTS の 5.1ch サラウンドにも対応。

通信機能も搭載しており、DDI ポケットの feelH™、H™や、PDC 方式のデジタル携帯電話などの対応電話機と接続することで、インターネットや E メール利用ができる。現在地や目的地、あるいは指定した場所に関連した情報を入手することができるコンテンツサービス「デル NAVI ネット」に対応しており、100 円パーキング情報、お店情報、天気予報などドライブに役立つ情報を入手することができる。

プレーヤー機能としては SD カードに記録された AAC データを再生することが可能になっている。本体に通信機能が備わっているものの、直接のダウンロードには対応しておらず、PC や PHS など SD カードへのダウンロードに対応した機器とソフトウェアが必要になる。

(10/2)

## NTTcom など 5 社『eMarker』サービスを提供する新会社を設立

NTT コミュニケーションズ、セイコーインスツルメンツ、ソニー、アトムシステム、

ゼットプロジェクトの 5 社は、2001 年 10 月 10 日付けで、『eMarker (イーマーカー)』サービスを提供する「株式会社ゼータ・ブリッジ」を設立する事で合意したと発表した。

『eMarker』は、2000 年 12 月よりソニーが開始した、ラジオ・テレビ放送等と、インターネット検索・ショッピングとを連携させるサービス。ラジオやテレビを視聴中に気になった曲や CM を eMarker 対応端末でブックマークし、後でインターネットを利用し曲名や CM 情報を検索したり、検索した曲の CD を購入することができる。

新会社は、ソニーから『eMarker』の事業移管を受け、市場のニーズに合わせてサービスを充実させ多様化を図っていくとしている。

具体的には、現在首都圏エリア 12 のテレビ・ラジオ放送局に対応している『eMarker』サービスを、年内を目処に全国レベルに展開。また同時期に携帯電話端末からの利用、さらに将来的には AV 機器や時計などに『eMarker』機能を搭載していく予定。

(10/2)

## シャープとソニー、「OP i.LINK」を高速化

シャープとソニーは光ファイバを利用したデジタルインターフェース「OP i.LINK」の仕様 Ver.2.0 を策定、2001 年 10 月 10 日よりライセンシ提供を開始すると発表した。

OP i.LINK は両社が 2000 年 9 月に発表した単芯プラスチック光ファイバ (POF) を利用したデジタルインターフェース規格。通信プロトコルは IEEE1394a-2000 に準拠し、デジタル AV/IT 機器向けにコネクタの小型化、ファイバの軽量化を図ったもの。

2001 年 3 月に OP i.LINK Ver.1.0 を策定、同 4 月よりライセンシ提供を開始していた。Ver.1.0 では 100Mbps の伝送レートだけだったが、今回の Ver.2.0 では 200Mbps と 400Mbps を追加、IEEE1394a-2000 で規定されているすべての伝送レートに対応した。

また、両社は、電子機器の接続性 / 互換性検証事業で実績のあるオープンインターフェースとの間で OP i.LINK 仕様適合認証に関する

業務委託契約を締結し、すでに 2001 年 9 月下旬よりその運用を開始したことを明らかにした。

同社は第三者認証機関として市場へ提供される OP i.LINK 対応デバイスや機器が仕様に適合しているかどうかを検証・確認し、ロゴマークの使用を許諾する。これにより、各サプライヤーに依存した仕様のばらつきを防止し、相互接続性を確保する環境が整備されたことになるとしている。

(10/2)

## @PIA TRACKS、配信方式を変更

びあの有料音楽配信サービス「@PIA TRACKS」は 2001 年 10 月 9 日(火)0:00AM より試聴・ダウンロード用の音楽配信システムを NTT コミュニケーションズの「Arcestar MUSIC」に変更するとサイト上で告知している。

@PIA TRACKS はオープン以来、LiquidAudio 方式を採用していた。今回の変更は、これを Windows Media Player を利用する WMT (Windows Media Technologies) 方式、および SD-Jukebox/ED-Jukebox を利用する EMDLB 方式に変更するもの。

この変更に伴い、@PIA TRACKS は 2001 年 10 月 1 日から 8 日までの 8 日間、システム変更のため、音楽配信サービスを休止している。

なお、LiquidAudio 方式の音楽配信サービスを提供していたリキッドオーディオジャパンは LiquidAudio, Inc. との契約を解消、2001 年 10 月 1 日からサイバー・ミュージックエンタテインメントと社名を変更している。LiquidAudio 方式の音楽配信サービスについてはエイベックスも 2001 年 8 月 31 日でサービスを終了している。

(10/2)

## パイオニア、HDD と MG メモリースティック採用の車載ユニットを発表

パイオニアは、車載専用オーディオとして業界で初めて、HDD (ハードディスクドライブ) とマジックゲート対応メモリースティックスロットを搭載した一体型メインユニット「DEH-P999HDD」を発表した。2001 年

11月下旬発売予定で、希望小売価格は180,000円(税別)。

圧縮方式はATRAC3に対応。10GBの内蔵HDDに約200枚の音楽CDを録音することができる。録音時にはあらかじめHDD内に記録されているGracenote社CDDDBデータベースの中から該当する音楽CD情報を自動的に付加する。この付加情報を元に、曲をディスク毎やアーティスト別のプレイリストを自動で作成する「自動プレイリスト作成機能」を搭載、アーティスト名、ディスクタイトル、トラックタイトルによる曲検索が可能で、簡単に聴きたい曲を再生することができる。

録音モードには一枚のCDアルバム全体をそのまま録音する「DISC」モード、CDの中からトラック毎に選んで録音する「TRACK」モード、CDの最初のトラックだけを録音する「SINGLE」モードの3つが設定されている。また、録音ビットレートは高圧縮率の105kbpsと、より高音質な132kbpsの2つから選択できる。

また、マジックゲート対応メモリスティックスロットを搭載し、MGメモリスティックに記録された音楽データの再生はもちろん、内蔵HDDに蓄えられた音楽データをMGメモリスティック上に転送する事も可能となっている。

表示パネルには有機ELを採用。ディスプレイのコンテンツを好みの画像に書き換えるPCリンクキットCD-PC1にも対応している。

なお、CDプレーヤー部はCD-R/RWに記録されたMP3ファイルの再生にも対応している。

(10/2)

## サムスン、カラー液晶搭載プレーヤーを発表

日本サムスは、1.8型カラー液晶搭載メモリーオーディオプレーヤー「YVP-P300」を同社の直販サイトにおいて、キャンペーン価格での予約販売を開始した。

再生コーデックとしてはMP3とWMAに対応。1.8インチカラー液晶ディスプレイの画面上にイメージや歌詞等のテキストを表示

させることができ、MP3とJPEGとTEXTを組み合わせた独自のSMIL形式のファイルもサポートする。

メモリは64MBの内蔵型メモリの他、スマートメディアスロットを備え、最大128MBまで増設が可能となっている。ボイスレコーディング機能も備え、PCとの接続はUSBを用いる。

電源はリチウムイオンバッテリーを採用、連続再生時間は液晶ディスプレイオン時で約4時間、液晶ディスプレイオフ時で約10時間となっている。

今回のキャンペーンはEISA(European Imaging and Sound Association)「2001-2002 MULTIMEDIA OF THE YEAR賞」の受賞を記念して行われるもので、通常価格¥49,800のところ、2001年10月1日～31日までのキャンペーン期間中は¥39,800となる。ただし商品の到着は2001年11月1日以降の予定。カタログ及び取扱説明書は全て英語となっている。

(10/1)

## 米Excite@Home倒産、アットホームジャパンに影響なし

米Excite@Homeは、米国カリフォルニア北部地裁に連邦破産法11条に基づく破産申し立てを行なったと発表、これを受けてアットホームジャパンではサービスへの影響は一切ないと発表した。

@Home Networkは1995年春にCATVを中心としたブロードバンド事業を全米で展開するために設立、1999年1月にはサーチエンジン事業を核としたポータル企業Exciteを買収、Excite@Homeと社名を変えてブロードバンドISPの最大手とされていた。

また、破産申し立てに伴い、AT&Tとの間でブロードバンド関連ビジネスを現金3億700万米ドルで売却することに大筋で合意したと発表。Excite@Homeの顧客、およびExcite@Homeと接続しているケーブル接続業者などが影響を受ける可能性は少ないと見られている。

日本国内に於いては、アットホームジャパン株式会社とエキサイト株式会社がそれぞれ

関連会社としてサービスを展開していたが、いずれも米Excite@Homeの破産申請に伴う影響はないとリリースを出している。

(10/1)

## QTNet、FTTHの無料試験モニターを募集

九州電力のグループ会社である九州通信ネットワーク株式会社(略称:QTNet)は、光ファイバ・ブロードバンドサービスの商用化に先立ち、無料モニターを募集し、試験サービスを実施すると発表した。

試験期間は2001年12月3日から2002年3月31日までの4ヶ月間。モニター募集期間は2001年9月28日から。募集エリアは福岡市早良区及び福岡市中央区の一部に在住の200名。募集はQTNetのホームページで受け付ける。

モニター世帯には光ファイバを引き込み、最大通信速度100Mbpsの超高速回線にて、インターネット接続/電子メール/ホームページ公開代理サービス/ブロードバンドコンテンツ配信のサービスを無料で提供する。このうち、ブロードバンドコンテンツはイー・アイ・アイ株式会社(AII)と共同で映画、音楽、スポーツ、教育番組等を試験的に提供する予定で一部は有料となる。

なお、QTNetでは九州電力が構築した光ファイバ網を利用して、商用サービスを2002年4月から福岡市・北九州市の一部地域で開始し、順次県庁所在地等に拡大していく予定としている。

(10/1)

## KDDI、FTTHトライアルのモニターを募集

KDDIはFTTH(Fiber To The Home)によるブロードバンド事業の本格展開に先立つ、FTTHトライアルの実施について東京地区におけるモニター募集の開始をすると発表した。

トライアル実施期間は2002年3月から2002年8月の約6ヶ月間を予定。モニター募集期間は2001年10月1日から2001年12月

末日まで。募集エリアは東京エリアとして文京区千駄木地区及び、新宿区牛込地区・神楽坂地区の一部に在住の300世帯程度。募集はKDDIのホームページもしくは申込書で行う。

モニタ世帯にはM/C (Media Converter)、HGW (Home GateWay)、STB (Set Top Box)、RGW (Residential GateWay)、電話機、カメラ、マイク、情報家電 (冷蔵庫やオープンレンジなど) といった機器が無償で提供される。これらの機器を通じ、以下のサービスが提供される。

- ・VoIPによる高品質なIP電話サービス
- ・最大100Mbpsの超高速インターネット接続サービス
- ・MPEG2を中心に高画質映像(DVD相当)をVODによるビデオストリームサービス
- ・MPEG2を利用した高画質双方向を実現したビデオコンタクトサービス
- ・EZwebを利用したTVの録画予約、セキュリティサービスなどauとの連携サービス
- ・地域情報、生活支援サービスなどの生活に密着した情報を提供する生活Naviサービス
- ・動画つきのカラオケサービスなどの音楽サービスの提供

なお、このトライアルは東京ケーブルネットワークとの共同トライアルとなっている。  
(10/1)

## 【EMD プレーヤー 2001 年秋冬モデル一覧】

ソニー  
CLIE PEG-N750C



記録媒体：マジックゲートメモリースティック  
対応圧縮方式：ATRAC3/MP3  
サイズ：71.0x118.5x16.8mm  
重量：160g  
メーカー希望小売価格：オープン  
発売日：2001年9月22日

マジックゲートメモリースティックプレーヤー機能搭載の PalmOS4.1 搭載機。320x320の高解像度 TFT カラー液晶ディスプレイは 65536 色表示に対応。新たに MP3 ファイルの再生にも対応。ステレオヘッドホンとリモコンが付属

サイズ：92.6×65.1×58.4cm  
重量：80.5kg  
メーカー希望小売価格：395,000円(税別)  
発売日：2001年10月1日

BS デジタルハイビジョン放送を高画質で再現する「750p ネイティブ再生機能」搭載。i.LINK 端子を2端子装備し、D-VHS や HDD ビデオレコーダーにデジタルハイビジョン放送の高画質録画が可能。32型と28型もあり

アイ・オー・データ機器  
HyperHyde Hyblitz MDM-H301



記録媒体：64MB内蔵フラッシュメモリ  
対応圧縮方式：MP3/WMA/AAC  
サイズ：42.8x79.9x17.8mm  
重量：46g(電池装着時)34g(本体のみ)  
メーカー希望小売価格：24,000円(税別)  
発売日：2001年10月上旬

Windows Media Player for Windows XP の3倍モードに対応。DRMつきWMAコンテンツとLiquid Audio方式のAACの、2つの著作権保護情報に対応。ケーブル一本でデータ転送と充電を行えるUSB充電機能搭載。

松下電器産業  
BS デジタルハイビジョン  
TH-36D20



記録媒体：SDカード  
対応圧縮方式：AAC



## 松下電器産業

BS デジタルハイビジョンプラズマテレビ TH-50PH50/S



記録媒体：SD カード  
 対応圧縮方式：AAC  
 サイズ：141.3x72.4x9.8cm  
 重量：45.0kg  
 メーカー希望小売価格：1,350,000円（税別）  
 発売日：2001年10月20日

BS デジタル放送フル対応 50型プラズマテレビ。BS デジタル放送の AAC5.1ch 音声出力可能な i.LINK 端子搭載。750p ネイティブ再生にも対応。リアルブラック駆動で 3000:1 のハイコントラスト、650 カンデラの高輝度を実現。

## 松下電器産業

BS デジタルプラズマテレビ TH-37PM50/S



記録媒体：SD カード  
 対応圧縮方式：AAC  
 サイズ：112.3x55.0x8.9cm  
 重量：25.0kg  
 メーカー希望小売価格：780,000円（税別）  
 発売日：2001年10月20日

BS デジタル放送フル対応 37型プラズマテレビ。BS デジタル放送の AAC5.1ch 音声出力可能な i.LINK 端子搭載。リアルブラック駆動で 3000:1 のハイコントラスト、650 カンデラの高輝度を実現。

## ソニー

ネットワークウォークマン NW-E7



記録媒体：64MB 内蔵フラッシュメモリ  
 対応圧縮方式：ATRAC3/MP3  
 サイズ：27.8x92.4x13.3mm  
 重量：55g  
 メーカー希望小売価格：オープン  
 発売日：2001年10月21日

本体側面には新開発の“ジョグレバー”を採用、早送り/早戻し、再生/停止といった操作が可能となっている。付属の専用 USB クレードルにより、USB 経由でのパソコンへの接続や内蔵電池への充電が簡単に行えるようになっている。内蔵充電電池による連続再生は約 11 時間。AC パワーアダプター付属。色はシルバーとブルーの 2 色

## ソニー

ネットワークウォークマン NW-E10



記録媒体：128MB 内蔵フラッシュメモリ  
 対応圧縮方式：ATRAC3/MP3  
 サイズ：27.8x92.4x13.3mm  
 重量：55g  
 メーカー希望小売価格：オープン  
 発売日：2001年10月21日

本体側面には新開発の“ジョグレバー”を

採用、早送り/早戻し、再生/停止といった操作が可能となっている。付属の専用 USB クレードルにより、USB 経由でのパソコンへの接続や内蔵電池への充電が簡単に行えるようになっている。内蔵充電電池による連続再生は約 11 時間。AC パワーアダプター付属。色はチャタンプルーのみ

## ソニー

ネットワークウォークマン NW-MS11



記録媒体：マジックゲートメモリスティック  
 対応圧縮方式：ATRAC3  
 サイズ：36.0x81.4x14.1mm  
 重量：67g（MGメモリスティック、充電池含む）  
 メーカー希望小売価格：オープン  
 発売日：2001年10月21日

アルミニウムボディの側面には、楽曲情報などを表示する液晶画面と基本操作を行う“シーソー・キー”を配置。付属ガム型ニッケル水素充電電池による連続再生は約 10 時間。128MB マジックゲートメモリスティック付属。本体カラーはチャタングレー

## 三洋電機

### デジタルメモリプレーヤー "DiPly (ディプリ)" SSP-PD10



記録媒体：64MB 内蔵フラッシュメモリ  
対応圧縮方式：MP3/WMA/AAC  
サイズ：42.8x79.9x17.8mm  
重量：46g (電池装着時) 34g (本体のみ)  
メーカー希望小売価格：24,000円 (税別)  
発売日：2001年10月21日

色はシルバーとオレンジの2色。ヘルムクリップ標準装備。著作権保護システムもWDRM (Windows Media Rights Manager)、SP3 (Secure Portable Player Platform) の両方に対応。ケーブル一本でデータ転送と充電を行えるUSB充電機能搭載。スペシャルライザー社のバーチャル低音増強システム、Vi.B.E.搭載。

## ソニー

### ミュージックサーバ バイオ MX PCV-MXS1L15



記録媒体：内蔵ハードディスク 80GB、MD、マジックゲートメモリスティック  
対応圧縮方式：ATRAC3/MP3/WMA  
サイズ：192x346x382mm (本体、突起部含まず)、134x291x219mm (スピーカー1つあたり、グリル含む)  
質量：約11.5kg (本体) 約2.8kg (スピーカー1つあたり)  
メーカー希望小売価格：オープン  
発売日：2001年10月27日

リモートコマンダー、キーボード、ホイールマウス付属。15インチ液晶モニタが付属しない「PCV-MXS1」もあり。さまざまな音楽ソースを統合環境で快適

に操ることができる専用ソフトウェア「SonicStage Premium」により各種メディアの録音から、サウンドエフェクト機能を使った再生、オリジナルアルバムの編集、MDやCD-Rへの書き出しまでが可能。

## アドテック

### USB インターフェースシリコンオーディオプレーヤー MPIO AD-DMG128



記録媒体：64MB 内蔵フラッシュメモリ / ID機能付きスマートメディアカード  
対応圧縮方式：MP3/WMA  
サイズ：67.7x67.7x18.5mm  
重量：64g (バッテリー除く)  
メーカー希望小売価格：オープン  
発売日：2001年10月下旬

ファイル名からID3タグまで完全日本語対応のバックライト付き液晶パネル搭載。かな・カタカナ・漢字表示も可能。ボイスレコーディング機能搭載。エンコードソフトウェア「MusicMatch M P3 JUKEBOX」付属。スマートメディアにより最大256MB搭載可能。Web販売モデルのレッドカラーもあり。

## オンキヨー

### ミュージックライブラリー MB-S1



記録媒体：内蔵ハードディスク 20GB  
対応圧縮方式：MP3/PCM  
サイズ：435x81x348mm  
重量：-  
メーカー希望小売価格：110,000円 (税別)

発売日：2001年10月下旬

20GBのHDDとCDプレーヤーを搭載した音楽専用ハードディスクレコーダー。MP3フォーマットで保存すれば約350時間分の録音/再生が可能 (スタンダードモード)。PCで作成したMP3ファイルもUSB端子経由で転送可能。リモコン付属。

## 九州松下電器

### DVD デルNAVI KX-GT100V



記録媒体：SDカード  
対応圧縮方式：AAC  
サイズ：133x184x50mm  
重量：840g  
メーカー希望小売価格：195,000円 (税別)  
発売日：2001年11月1日

1DINに収納可能な薄型コンパクトなパーソナルDVDナビゲーションシステム。6.5型ワイドTFT液晶を搭載。携帯電話やPHSと接続してインターネットやEメールも利用可能。

## 松下電器産業

### SV-SD80



記録媒体：SDカード  
対応圧縮方式：AAC/MP3/WMA  
サイズ：43.3x44.5x17.3mm (つまみ・突起部含む)  
重量：38g (電池装着時) 26g (本体のみ)  
メーカー希望小売価格：オープン  
発売日：2001年11月10日

付属充電式電池と別売単 4 形アルカリ乾電池の併用で 50 時間の連続再生を実現。PC との連携には別途 SD オーディオ PC レコーディングキット ( SH-SSK1 オープン価格 ) が必要。

## 三洋電機 デジタルメモリレコーダー SSP-PD77R



記録媒体 : セキュアマルチメディアカード  
対応圧縮方式 : MP3/WMA  
サイズ : 44.6x90.6x20.2mm  
重量 : 75g (電池装着時) 48.5g (本体のみ)  
メーカー希望小売価格 : 43,000 円 (税別)  
発売日 : 2001 年 11 月 21 日

パソコンを使わずセキュアマルチメディアカードに直接 MP3 でのデジタル / アナログ録音が可能。「ケータイ de ミュージック」に対応し、feelH<sup>®</sup> と接続して音楽配信サービス「SoundMarket」の利用もできる。Windows Media Audio8 の 3 倍モード再生にも対応。著作権保護システムも WMRM ( Windows Media Rights Manager )、UDAC-MB の両方に対応。ガム型ニッケル水素電池、64MB セキュアマルチメディアカード付属。

## パイオニア DEH-P999HDD



記録媒体 : 内蔵ハードディスク 10GB / マジックゲートメモリスティック  
対応圧縮方式 : ATRAC3

サイズ : 178x50x160mm  
重量 : 1.9kg  
メーカー希望小売価格 : 180,000 円 (税別)  
発売日 : 2001 年 11 月下旬

音楽 CD から内蔵 HDD に ATRAC3 で保存できる DSP メインユニット。保存した ATRAC3 ファイルに自動的に情報を付加する「オートタイトル」機能搭載。曲をディスク毎やアーティスト別のプレイリストを自動で作成する「自動プレイリスト作成機能」も搭載。アーティスト名、ディスクタイトル、トラックタイトルによる曲検索が可能。メモリスティックスロットも搭載し、HDD に保存した楽曲をメモリスティックに転送できる。CD プレーヤー部は MP3 の再生も可能。

## ソニー マルチエンタテインメント・ターミナル “ビットプレイ” DMT-PR1



記録媒体 : 内蔵ハードディスク 40GB / マジックゲートメモリスティック  
対応圧縮方式 : ATRAC3 / MP3 / WMA  
サイズ : 375x91x245mm (本体、最大突起部含む)  
重量 : 6.8kg (本体)  
メーカー希望小売価格 : オープン  
発売日 : 2001 年 12 月 1 日

一台で CD、MD、FM 放送などの音楽や、テレビや DVD ビデオの映像に加え、ハードディスクやメモリスティックを利用して音楽 / 映像を楽しめるマルチエンタテインメント・ターミナル。リモコン、キーボード付属。インターネットに接続してインターネットや Eメール、EMD サービスを受けることも可能。

## ソニー Net MD ウォークマン MZ-N1



記録媒体 : MD  
対応圧縮方式 : ATRAC、ATRAC3  
サイズ : 78.7x71.8x16.9mm (最大突起部含まず)  
重量 : 117g (電池装着時) 90g (本体のみ)  
メーカー希望小売価格 : オープン  
発売日 : 2001 年 12 月 10 日

上下キャビネットに高剛性マグネシウムを採用し、軽量小型化を追求。漢字やひらがなも表示できる全角 6 文字漢字表示対応の新型「スティック・コントローラー」、置くだけで簡単に PC 接続、充電ができる「USB クレドール」付属。バッテリーライフ連続再生約 100 時間。色はシルバーとブルー。

## ソニー ミニディスクデッキ MDS-NT1



記録媒体 : MD  
対応圧縮方式 : ATRAC、ATRAC3  
サイズ : 152x52x249mm  
重量 : 1.0kg  
メーカー希望小売価格 : オープン  
発売日 : 2001 年 12 月 10 日

パソコンの周辺に省スペースで設置できる幅 150mm サイズの NetMD 対応デッキ。音声出力端子を装備し、アクティブスピーカー、ヘッドホンでの再生を楽しむことが可能。

ソニー  
コンパクトコンポーネントシステム  
“キューブリック” CMT-C7NT



記録媒体：MD  
対応圧縮方式：ATRAC、ATRAC3  
サイズ：本体/145x125x273mm、スピーカー  
/各 149x248x220mm  
重量：本体/約 4.5kg、スピーカー/各 約  
1.9kg  
メーカー希望小売価格：オープン  
発売日：2001年12月10日

剛性に優れた特殊素材入りの高比重樹脂  
をキャビネット材料に使用、3次元形状の  
ラウンドフォルム・スタイルを採用したス  
ピーカー付属。CDからMDへ倍速での録音  
が可能。付属ソフトウェア「M-Crew」によ  
って、MD以外の音源もパソコンから制御  
できる。

ソニー  
MD デスクトップオーディオシ  
ステム  
“Sound Gate(サウンドゲート)”  
LAM-Z1



記録媒体：MD  
対応圧縮方式：ATRAC、ATRAC3  
サイズ：本体部（LAM-1）/約  
138mmx118mmx165.5mm、スピーカー部（1  
本）/約 95mmx175mmx160mm  
重量：本体部（LAM-1）/約 1.5kg、スピー  
カー部/約 1.55kg（L側）約 1.45kg（R  
側）  
メーカー希望小売価格：オープン  
発売日：2001年12月10日

本体単独でCDからMDへ最大4倍速での高  
速録音可能な『Net MD』+CD複合機。本  
体表示ディスプレイは漢字・ひらがなの表

示が可能。カードリモコン付属。スピーカ  
ーの付属しない『LAM-1』もあり

松下電器産業  
SD オーディオレコーダー  
SV-SR100



記録媒体：SDカード  
対応圧縮方式：AAC（録音・再生）MP3/WMA  
（再生のみ）  
サイズ：140x27x133mm  
重量：372g（電池装着時）325g（本体のみ）  
メーカー希望小売価格：オープン  
発売日：2001年12月20日

音楽CDからワンボタンでSDカードへの  
AACフォーマットでの録音が可能。アナロ  
グ入力端子とマイク端子経由でアナログ  
音源のデジタル録音やマイク録音も可能。  
本体上面の10キーでSDメモリーカードに  
タイトル入力もできる。液晶画面にはレベ  
ルメーター、メモリ残量バーグラフを表  
示。リモコン、ACアダプタ、パナソニッ  
ク単3形アルカリ乾電池付属

EMD Magazine 第6号

発行 2001年10月15日

発行所 音楽配信関連情報サービス

責任編集 宮腰 温

レイアウト 株式会社アイビルダーズ